



<展示会のご案内>

特別展

万祝博覧会 —海をまとう—

令和6年7月27日(土)～9月29日(日)

万祝は、大漁などを祝って作る漁師の祝い着です。
江戸時代の終わりに房総半島で生まれ、
万祝を作る文化は海を通じて青森から静岡まで広まりました。
今回はその全域の万祝を集めた初めての展示です。
また、県内に今も残る万祝を染める職人や万祝デザインを
活用する取り組み、万祝コレクターや万祝を描いた絵画など、
万祝をさまざまな視点から紹介します。

万祝をしろうシリーズの
行事番号はこちら →

105	106	107	108	109	110	111	114
115	116	117	118	608	609	610	616



文化庁合同特別展示

発掘された 日本列島2024

令和6年
6月8日(土)～7月15日(月・祝)

地域展
「大多喜台古墳群の
鏡がうつし出す時代」
令和6年6月8日(土)
～7月15日(月・祝)



大多喜台古墳群から出土した銅鏡
(千葉県指定有形文化財 半円方格帯神獸鏡)

近年の発掘調査で注目を集めた遺跡や、調査研究の積み重ねによって明らかになった全国各地の個性豊かな歴史を紹介します。

同時に開催する地域展では、新たに寄贈をうけた大多喜台古墳群出土の鏡を初公開。この鏡が房総にもたらされた背景について県内で発掘された資料をもとに探ります。

古墳と鏡のひみつシリーズの
行事番号はこちら →

602	603	604	605	606	607	615	618
-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----

トピックス展



小銅鐸
鹿角製腰飾り
槍先形尖頭器

地中からの メッセージ

～旧石器・縄文・弥生～

公益財団法人千葉県教育振興財団
設立50周年記念展 part 1

令和6年12月21日(土)
～令和7年2月9日(日)

設立50周年を迎えた千葉県教育振興財団(文化財センター)が発掘した選りすぐりの考古資料を展示します。part 1は旧石器・縄文・弥生時代を取り上げます。

秋の展示



タカネバラの花(左)と実(右)

二口善雄 植物画展

令和6年
10月12日(土)～
11月24日(日)

二口善雄氏(1900-1997)は東京美術学校卒業後、東京帝国大学理学部植物学教室で勤務した日本の植物画家の草分けです。『ばら花譜』、文部省理科図集等、卓越した原画の数々を展示します。

春の展示(令和7年)



房総のミニチュア「生態園」 ～日本初エコロジー・パークの35年～

令和7年2月22日(土)～5月6日(火・休)

造成された土地に木や草を植え、房総の多様な自然を再現した生態園。都市の中に造られ、ゼロから始まったこの生態系は35年の間にどう変わったのでしょうか。この森を守り育て、調べ続けてきた研究員たちの地道で時にユニークな活動とその成果を紹介します。

もっと楽しむ!生態園シリーズの
行事番号はこちら →

119	202	203	204	208	210	212	213	401
404	408	409	509					

春の展示(令和6年)

理科室のタイムマシン 学校標本

令和6年3月9日(土)～5月12日(日)

県内各地の学校に残る古い生物標本や生物部誌から、昔の自然や学校生活がよみがえります。



旧制木更津中学校博物館標本室(明治末期)

トピックス展

十二支にちなんで「巳年」

令和6年12月24日(火)～令和7年1月26日(日)

十二支の動物にちなんで、中央博物館ならではの資料を展示する、毎年恒例のお正月の展示です。令和7年は「巳」、すなわち「蛇」にかかわる資料を展示します。

生態園トピックス展

生態園の野鳥たち

令和6年2月20日(火)～7月7日(日)

市街地の中にありながら、生態園では150種を越す野鳥が記録されています。生態園で見られる多くの野鳥たちを標本や写真などで紹介します。



キビタキ(撮影:和田信裕)

房総のミニチュア「生態園」関連展示

生態園の地衣類

令和6年10月16日(水)～12月22日(日)

令和元年から令和5年にかけて、生態園で地衣類のフロラ調査を実施しました。調査結果に基づいて生態園に生育する地衣類を紹介します。



生態園を代表する地衣類 ニセモジゴケ

房総のミニチュア「生態園」関連展示

生態園からはじめる房総の自然観察

令和7年2月1日(土)～6月1日(日)

生態園の各展示エリアには、そのモデルとなった房総の「現地の自然」があります。豊かな「現地の自然」の見どころを、地図・写真・標本等で詳しく紹介します。



海岸植生(館山市沖ノ島)

分館 海の博物館

〒299-5242 千葉県勝浦市吉尾123 TEL 0470-76-1133 FAX 0470-76-1821
https://www.chiba-muse.or.jp/UMIHAKU/

行事について詳しくはこちら▶



< 企画展示 >

令和5年度 マリンサイエンスギャラリー
アサクサノリ2 -ノリの世界-

令和6年2月23日(金・祝)～5月6日(月・休)

江戸時代から養殖され、今では絶滅危惧種となっているアサクサノリを中心に、ノリ研究の最前線を紹介いたします。



東京湾多摩川河口干潟に生えるアサクサノリ

令和6年度 収蔵資料展
勝浦・磯の生きものミニ水族館

令和6年7月13日(土)～9月1日(日)

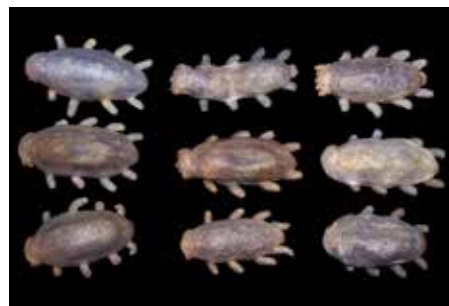
海の博物館周辺の磯で見られる多くの生きものたちを水槽で展示し、勝浦の海の豊かさを紹介します。



令和6年度 マリンサイエンスギャラリー
超 深海

令和7年2月22日(土)～5月11日(日)

水深6千メートルより深い海「超深海Hadal zone」の生きものたちを数々の貴重な標本で紹介いたします。



千島海溝水深約7,300mから採集されたクマナマコ

< 行事 >

◆観察会

特定のテーマのもと、自然の中で生きものをじっくりと観察する行事です。

- 4/27(土)ウミウシを観察しよう ●4/29(月・祝)海藻を観察しよう
- 5/12(日) エビ・カニを観察しよう ●5/25(土) 鵜原理想郷 生きもの探し(春)
- 6/1(土)漂着ミズナギドリとそこに集まる虫 ●8/10(土)水中メガネで海の生きものを観察しよう ●8/20(火)親子で磯の魚を探そう ●11/17(日)鵜原理想郷 生きもの探し(秋) ●12/14(土)ウのねぐら鵜オッチング

◆磯・いそ探検隊(フィールドトリップ)

研究員の案内で博物館の目の前の海岸でいろいろな磯の生きものを観察する、磯観察初心者向け行事です。

- 4/28(日)、5/11(土)、5/26(日)、6/8(土)、6/22(土)、6/23(日)、7/6(土)、7/21(日)、8/4(日)、8/18(日)

◆講座

研究員がスライドやビデオ等を使って、海の生きものや自然を紹介する行事です。

- 7/28(日) 魚拓をつくってみよう ●3/8(土) 超深海の生きものたち

◆博物館探検隊(標本庫ツアー)

普段は見られない博物館の標本収蔵庫を研究員の案内で巡る行事です。

- 5/4(土・祝)、6/15(土)、11/3(日・祝) いずれも午前・午後各1回開催

◆博物館探検隊(飼育室ツアー)

普段は見られない博物館の飼育室を研究員の案内で巡る行事です。

- 5/3(金・祝)、7/15(月・祝)、8/11(日・祝) いずれも午前・午後各1回開催

◆みんなで工作 海の生きもの

海の生きものにちなんだ簡単な工作を行います。

- 7/14(日)、8/12(月・休) 海で見つけた材料でオリジナルオブジェをつくろう ●8/25(日) 海藻おしぼを作ろう

◆海の体験コーナー

展示室の体験カウンターで、体験交流員とともに、海の自然や生きものに関する簡単な実験や工作を行う行事です。詳しい内容、日程は海の博物館ウェブサイトをご覧ください。

分館海の博物館は、中央博物館本館とは別の施設です。所在地、入場料、休館日等が異なります。詳しくはウェブサイトでご確認ください。

★大利根分館 休館中のため令和6年度の催事はありません。〒287-0816 千葉県香取市佐原ハ4500

★大多喜城分館 休館中のため令和6年度の催事はありません。〒298-0216 千葉県夷隅郡大多喜町大多喜481 本館(天守閣)外観と研修館のミニ展示は無料で見学できます。

講座・観察会等のご案内



- 当日申込の行事
当日、開催場所へお集まりください。状況によって整理券を配布する場合があります。
- 事前申込の行事
当館ウェブサイト、往復はがき、FAX、または博物館で直接お申込みください。
- ◎往復はがき、FAX、直接お申込みの際の記入事項
行事名、行事番号、開催日、住所、氏名、年齢(学年)、電話番号、メールアドレスまたはFAX番号 複数名で参加される場合は、参加希望者全員について上記の記入事項をご記入ください。同居のご家族の場合は、代表者以外は氏名と年齢(学年)だけで結構です。

- ◎往復はがきやFAXで複数の行事にお申込みの場合、行事ごとにはがきまたはFAXでお申込みください。
- ◎申込期間：開催日の1ヵ月前から2週間前まで必着(3/30(日)「生態園で地衣類観察」の申込開始日は2/28(金)です)。
- ◎結果連絡：応募者が定員を超えた場合は抽選となります。開催日1週間前までに、抽選結果をご連絡します。
- ◎開催日1週間前を過ぎても連絡がない場合は、当館教育普及課(電話 043-265-3776)までお問い合わせください。

シリーズの行事に参加してみよう

今年度開催する展示会の関連行事と、一連のテーマで実施する行事を、シリーズとしてまとめました。


- 万祝をしよう** 特別展「万祝博覧会」に関連する行事です。 行事番号 ▶ 105 106 107 108 109 110 111 114 115 116 117 118 608 609 610 616
- 古墳と鏡のみみつ** 地域展「大多喜古墳群の鏡がうつし出す時代」に関連する行事です。 行事番号 ▶ 602 603 604 605 606 607 615 618
- もっと楽しむ生態園** 令和7年春の展示「房総のミニチュア「生態園」」に関連する行事です。 行事番号 ▶ 119 202 203 204 208 210 212 213 401 404 408 409 509
- のんびり観察会** 幼児から楽しめる観察会のシリーズです。 行事番号 ▶ 201 206 207 209 214
- 地衣類** 地衣類を学ぶ講座や観察会のシリーズです。 行事番号 ▶ 402 405 406
- 環境教育講座** 人間の暮らしと自然、環境を学ぶ講座のシリーズです。 行事番号 ▶ 703 704 706

体験イベント

101 こがつ **五月飾りをつくろう** 初級

4/28(日) 11:00-11:30, 14:00-14:30

場所	1Fホール	申込締切	当日申込
定員	各回20名	対象	どなたでも*
料金	50円(保険料)		




子どもの健やかな成長を願って飾るかぶとやこいのぼりを作ります。端午の節句についてのミニ解説もあります。

102 **本物の化石にさわってみよう** 初級

5/3(金・祝) 11:00-15:00

場所	1Fホール	申込締切	当日申込
定員	なし	対象	どなたでも
料金	無料		




アンモナイトやメガロドン(サメ)の歯、クジラの骨などの本物の化石にさわって、重さや質感を感じてみましょう。

103 **石を割ってみよう** 初級

5/4(土・祝) 10:00-16:00

場所	1F入口(外)	申込締切	当日申込
定員	なし	対象	小学生以上*
料金	50円(保険料)		




ふだんはなかなかできない、専用のハンマーで石を割る体験をします。割った石の断面はキラキラ光ります。ルーペや実体顕微鏡を使って観察します。

104 **キーホルダーをつくろう** 初級

5/5(日・祝) 12:00-15:00

場所	1Fホール	申込締切	当日申込
定員	60名	対象	どなたでも*
料金	100円(材料費)		




プラ板に好きな絵を描いてキーホルダーをつくりましょう。誰でも簡単に自分だけのステキな作品をつくれます。

105 まいわい **大漁祝の着物 万祝を着てみよう** 初級

7/28(日)・8/24(土)・9/16(月・祝)・9/22(日・祝)

11:00-12:00, 13:30-14:30

場所	1Fホール	申込締切	当日申込
定員	なし	対象	どなたでも*
料金	無料		




大漁祝着「万祝」を着て、写真を撮ってみませんか。

106 まいわいぞめ **千葉の伝統的工芸品「萬祝染」を体験しよう** 初級

7/28(日) 13:00-15:00

場所	研修室	申込締切	7/14
定員	20名	対象	小学生以上*
料金	1650円(材料費)		




職人と一緒に千葉県の伝統的工芸品「萬祝染」の色差し体験をします。鶴・鯛・亀から図柄を選んで自分だけの染物をつくります。

107 まいわいがら **万祝柄の暑中見舞いはがきをつくろう** 初級

8/3(土) 11:00-12:00, 13:30-14:30

場所	研修室	申込締切	当日申込
定員	各回15名	対象	小学生以上*
料金	100円(材料費)		



万祝柄の型紙と絵の具を使ってオリジナルデザインの暑中見舞いはがきを作ります。

108 なまば **藍の生葉で染めてみよう** 初級

109 なまば **藍の生葉で染めてみよう**

8/4(日) 10:00-11:30 14:00-15:30

場所	研修室	申込締切	7/21
定員	各回12名	対象	小学生以上*
料金	500円(保険料・材料費)		



藍の葉で染物体験をしましょう。藍の葉の観察をしてから藍の葉で染液を手作りし、絹のハンカチで染物体験をします。

対象 が「小学生以上*」の行事は、小学生が参加される場合は保護者の参加が必要です。申込時は保護者を含めた人数をご記入ください。
対象 が「どなたでも*」の行事は、未就学児または小学生が参加される場合は保護者の参加が必要です。申込時は保護者を含めた人数をご記入ください。

体験イベント

自然いろいろ

地学

植物・菌類

動物

歴史・民俗

自然と人間

万祝をしろろ


110 千葉の伝統的工芸品「萬祝染」を体験しよう 初級

8/11 (日・祝) 13:00-15:00

場所 研修室 申込締切 7/28

定員 20名 対象 小学生以上*

料金 1650円(材料費)



職人と一緒に千葉県の伝統的工芸品「萬祝染」の色差し体験をします。鶴・鯛・亀から図柄を選んで自分だけの染物をつくりま

万祝をしろろ


111 木綿と真綿 糸のひみつを学んでみよう 中級

8/12 (月・休) 13:30-15:00

場所 研修室 申込締切 7/29

定員 12名 対象 小学生以上*

料金 50円(保険料)



糸はどうやって作られるのでしょうか? 木綿と真綿を例に学びます。ワタや蚕の繭から糸を取る体験も行います。

午前 **112** オンライン講座


午後 **113** 収蔵庫からいろいろな化石を見てみよう 初級

8/12 (月・休) **112** 10:30-12:00 **113** 13:30-15:00

場所 オンライン 申込締切 7/29

定員 各回20組 対象 どなたでも*

料金 無料



オンライン(Zoom)で、いろいろな化石の標本やレプリカなどを収蔵庫から紹介します。化石についての相談会も開催します。

万祝をしろろ


114 博物館フィギュア×万祝博覧会 初級

8/18 (日) 10:00-12:00, 13:00-15:00

場所 1Fホール 申込締切 当日申込

定員 各回50名 対象 どなたでも*

料金 200円(材料費)



樹脂粘土でアンモナイトやクワガタムシのレプリカをつくりま。万祝に描かれる魚や亀の型もあります。

万祝をしろろ

115 午前 藍の生葉で染めてみよう 初級

116 午後

8/25 (日) **115** 10:00-11:30 **116** 14:00-15:30

場所 研修室 申込締切 8/11

定員 各回12組 対象 小学生以上*

料金 500円(保険料・材料費)



藍の葉で染物体験をしましょう。藍の葉の観察をしてから藍の葉で染液を手作りし、絹のハンカチで染物体験をします。

万祝をしろろ


117 万祝レプリカ型紙でプリントたいけん 初級

9/7 (土) 13:30-15:00

場所 研修室 申込締切 8/24

定員 20名 対象 小学生以上*

料金 500円(材料費)



レプリカ型紙を使って、万祝のおめでたい図柄を布に描き出してみましよう。

万祝をしろろ


118 漁やおさかなの絵本読み聞かせ 初級

9/15 (日) 13:30-14:00

場所 たいけんのもり 申込締切 当日申込

定員 20名 対象 どなたでも

料金 無料



特別展「万祝博覧会」にあわせて、漁や魚に関する絵本の読み聞かせを行います。絵本好きなお子さまにぴったりです。県立図書館との連携企画です。

もっと楽しむ!生態園

119 生態園でツリーラリー ~展示開催記念Ver.~ 初級

11/3 (日・祝) 13:00-16:00

場所 生態園 申込締切 当日申込

定員 なし 対象 どなたでも

料金 無料



生態園で木を探して名前を調べるウォークラリーです。全部見つけたら中央博物館オリジナルグッズをプレゼントします。

120 まつぼっくりのオーナメント 初級

12/8 (日) 12:00-15:00

場所 1Fホール 申込締切 当日申込

定員 60名 対象 どなたでも*

料金 100円(材料費)



まつぼっくりに飾り付けをしてオリジナルのクリスマスオーナメントをつくりま。

121 ひな飾りをつくろう 初級

令和7年 **3/1 (土)**

11:00-11:30, 14:00-14:30

場所 1Fホール 申込締切 当日申込

定員 各回20名 対象 どなたでも*

料金 50円(保険料)



折り紙でひな人形を作ります。ひな祭りについてのミニ解説もあります。

自然いろいろ

のんびり観察会


201 観察会 春の里の生きもの 初級

4/28 (日) 13:00-15:00

場所 君津市 (三舟の里) 申込締切 当日申込

定員 40名 対象 どなたでも*

料金 50円(保険料)



房総丘陵の里山を歩き自然を観察します。幼児でも楽しめるのんびり観察会です。網やケースもご持参いただけます。雨天等で中止の場合はウェブサイトでお伝えします。

もっと楽しむ!生態園

202 講座 プランクトンの小宇宙をのぞく 中級

5/4 (土・祝) 13:30-15:00

場所 研修室 申込締切 当日申込

定員 20名 対象 小学生以上*

料金 無料



プランクトンたちの織りなす小宇宙を顕微鏡で拡大して映写します。参加者も数台の顕微鏡を交代で使い観察体験ができます。

もっと楽しむ!生態園

203 観覧会 湿地再生の現場を裏方からのぞく 中級

5/19(日) 13:30-15:00

場所 生態園 申込締切 5/5
定員 12名 対象 小学生以上*
料金 無料



生態園のバックヤードで行われている湿地再生の取り組みを紹介します。

もっと楽しむ!生態園

204 観覧会 生態園のモデル植生現地ツアー(照葉樹林編) 中級

6/2(日) 13:00-15:30

場所 鴨川市(東大千葉演習林) 申込締切 5/19
定員 20名 対象 小学生以上*
料金 50円(保険料)



房総の代表的な植生をエリアごとに再現した生態園。そのモデルとなった「現地の自然」のうち、モミ林やアカガン林のある東大千葉演習林を訪ねます。

もっと楽しむ!生態園

205 観覧会 磯の生きものを探そう 初級

6/23(日) 10:30-12:00

場所 銚子市 申込締切 6/9
定員 15名 対象 小学生以上*
料金 50円(保険料)



魚や貝、カニ・ヤドカリなど、磯にはたくさんの生きものがくらしています。さまざまな生きものを探して観察しましょう。

のんびり観覧会

206 観覧会 川の生きもの 初級

7/28(日) 13:00-15:30

場所 君津市(清和県民の森) 申込締切 7/14
定員 40名 対象 どなたでも*
料金 50円(保険料)



小糸川上流の渓谷で自然を観察します。幼児でも楽しめるのんびり観覧会です。

のんびり観覧会

207 観覧会 川の生きもの 初級

8/25(日) 13:00-15:30

場所 君津市(清和県民の森) 申込締切 8/11
定員 40名 対象 どなたでも*
料金 50円(保険料)



小糸川上流の渓谷で自然を観察します。幼児でも楽しめるのんびり観覧会です。

もっと楽しむ!生態園

208 観覧会 水草をさわって比べよう 初級

9/14(土) 13:30-15:00

場所 生態園 申込締切 8/31
定員 16名 対象 小学生以上*
料金 無料



埋土種子から蘇らせて水槽栽培している水草をさわって観察します。

のんびり観覧会

209 観覧会 秋の里の生きもの 初級

10/20(日) 13:00-15:00

場所 君津市(三島神社) 申込締切 10/6
定員 40名 対象 どなたでも*
料金 50円(保険料)



房総丘陵の里山を歩き自然を観察します。幼児でも楽しめるのんびり観覧会です。網やケースもご持参いただけます。

もっと楽しむ!生態園

210 観覧会 ススキ草地で草を刈って 秋の花と虫をさがそう 初級

10/26(土) 10:30-12:00

場所 生態園 申込締切 10/12
定員 15名 対象 小学生以上*
料金 50円(保険料)



人との関わりによって成り立つススキ草地。そんな生態園のススキ草地で実際に鎌で草刈りしながら草地の花と昆虫を観察します。

もっと楽しむ!生態園

211 観覧会 九十九里浜で激レア蟹気楼と海鳥をみよう 中級

令和7年 1/25(土) 6:15-7:30

場所 九十九里町 申込締切 令和7年1/11
定員 20名 対象 小学生以上*
料金 50円(保険料)



日の出頃に見られる様々な蟹気楼と海鳥を観察します。104年ぶりに再観測された激レアな蟹気楼も出現するかもしれません。双眼鏡か望遠付きカメラの持参を推奨します。

もっと楽しむ!生態園

212 観覧会 水位低下させた舟田池の水辺を歩く 中級

令和7年 2/11(火・祝) 13:30-15:00

場所 生態園 申込締切 令和7年1/28
定員 12名 対象 小学生以上*
料金 無料



水位低下させた舟田池の水辺を歩き、普段は立ち入り禁止で近づけない池岸の様子を観察します。

もっと楽しむ!生態園

213 講演会 自然誌シンポジウム 都市の中につくられた自然「生態園」のこれまでとこれから 上級

令和7年 3/9(日) 13:00-16:30

場所 講堂 申込締切 当日申込
定員 150名 対象 どなたでも*
料金 無料



開園から35年間の生態園の生き物の変遷と研究員の活動の紹介、都市の自然保護等の専門家による講演を通して、エコロジー・パークとしての生態園のこれからを考える機会とします。

対象 が「小学生以上*」の行事は、小学生が参加される場合は保護者の参加が必要です。申込時は保護者を含めた人数をご記入ください。

対象 が「どなたでも*」の行事は、未就学児または小学生が参加される場合は保護者の参加が必要です。申込時は保護者を含めた人数をご記入ください。

のんびり観察会

214 観察会 早春の里のいきもの

初級

令和7年 3/16(日) 13:00-15:00

場所 君津市 (三島神社) 申込締切 令和7年3/2
 定員 40名 対象 どなたでも*
 料金 50円(保険料)



房総丘陵の里山を歩き自然を観察します。幼児でも楽しめるのんびり観察会です。網やケースもご持参いただけます。

地学

301 観察会 銚子地域の地質

中級

5/12(日) 10:00-16:00

場所 銚子市 申込締切 4/28
 定員 30名 対象 小学生以上*
 料金 150円(保険料・資料代)



千葉の地層10選にも選ばれている犬吠埼の白亜紀浅海堆積物を中心に、周辺の地層を観察します。

302 観察会 東京湾で貝殻と貝の化石をさがそう

中級

5/26(日) 12:00-15:00

場所 富津市 申込締切 5/12
 定員 40名 対象 小学生以上*
 料金 50円(保険料)



東京湾の海岸で、さまざまな時代の貝殻や貝の化石をさがします。絶滅種や外来種についても学びます。

303 午前 講座 化石の模型をつくろう

初級

304 午後 講座 7/21(日) 10:30-12:00 13:30-15:00

場所 研修室 申込締切 7/7
 定員 各回20名 対象 小学生以上
 料金 200円(材料費)



アンモナイトや三葉虫、恐竜の歯など、いろいろな化石のリアルな石膏模型を作ってみましょう。

305 観察会 講座 微化石で地層の年代を決めよう

中級

(1)調査編 8/3(土) 10:00-13:00
 (2)分析編 8/24(土) 10:00-16:00

場所 (1)鴨川市 (2)研修室 申込締切 7/20
 定員 10名 対象 小学生以上*
 料金 (1)150円(保険料・資料代) (2)350円(保険料・材料費・資料代)



微小な化石を使い地層の年代を知る方法を体験します。調査編では年代を調べる地層を観察します。分析編では顕微鏡を用いて微小な化石を観察します。

306 観察会 海岸で石ころをひろおう

初級

8/4(日) 10:00-15:00

場所 鴨川市 申込締切 7/21
 定員 30名 対象 小学生以上*
 料金 100円(保険料・資料代)



鴨川市の海岸ではいろいろな石ころが見られます。特徴を観察して石ころの生い立ちを考えてみましょう。

307 午前 講座 セキツイ動物の比べ方

中級

308 午後 講座 8/10(土) 10:30-12:00 13:30-15:00

場所 研修室 申込締切 7/27
 定員 各回15組 対象 小学生以上*
 料金 500円(保険料・材料費)



化石標本やレプリカ、ブタの頭骨などの観察からセキツイ動物の骨格を比べます。参加者1組1つずつ、骨格標本を持ち帰れます。

309 観察会 町の中の化石をさがそう

初級

9/22(日・祝) 10:00-12:00

場所 千葉市 申込締切 9/8
 定員 20名 対象 小学生以上*
 料金 100円(保険料・資料代)



建物の石材の中の化石をさがし、石材の種類や、そこに含まれるさまざまな化石を観察します。

310 午前 講座 チバニアン期の古生物

初級

311 午後 講座 10/20(日) 10:30-12:00 13:30-15:00

場所 研修室 申込締切 10/6
 定員 各回15組 対象 どなたでも*
 料金 無料



チバニアン期の房総半島に生きていた古生物について、標本やレプリカなどを見て学びます。

312 観察会 チバニアン地磁気逆転層の観察会

中級

10/27(日) 13:00-16:00

場所 市原市 申込締切 10/13
 定員 20名 対象 小学生以上*
 料金 50円(保険料)



チバニアン認定の鍵となった、養老溪谷(市原市田淵)の地磁気逆転の地層を観察します。

313 観察会 県外岩石観察会 栃木真岡・茂木の石材

中級

11/10(日) 10:00-16:00

場所 栃木県真岡市・茂木町 申込締切 10/27
 定員 30名 対象 小学生以上*
 料金 150円(保険料・資料代)



栃木県東部の真岡市や茂木町で採掘されている石材の使用例や石切場跡を観察します。

体験イベント

自然いろいろ

地学

植物・菌類

動物

歴史・民俗

自然と人間


314 **観察会** 数千年前の地層と化石 **初級**

令和7年 **1/26**(日) 13:00-16:00

場所 館山市 申込締切 令和7年1/12

定員 20名 対象 小学生以上*

料金 50円(保険料)



館山市内の河川敷で軟らかい地層を観察しながら貝などの化石をさがします。

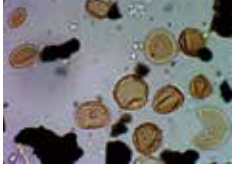
315 **観察会** 花粉を顕微鏡で見よう **中級**

令和7年 **2/9**(日) 13:30-15:30

場所 研修室 申込締切 令和7年1/26

定員 10名 対象 小学生以上*

料金 50円(資料代)



土の中からみつかる花粉を、顕微鏡を使って観察します。光学顕微鏡の使い方もあわせて学びます。


316 **観察会** 海岸で化石をさがそう **初級**

令和7年 **3/1**(土) 10:00-12:00

場所 千葉市 申込締切 令和7年2/15

定員 30名 対象 小学生以上*

料金 50円(保険料)



千葉市の海岸で、貝などの化石をさがします。化石はどこからやってきたのか、考えてみましょう。

植物・菌類


401 **観察会** 生態園のモデル植生現地ツアー(海岸植生編) **中級**

5/18(土) 9:40-14:30

場所 銚子市 申込締切 5/4

定員 30名 対象 小学生以上*

料金 50円(保険料)



房総の代表的な植生をエリアごとに再現した生態園。そのモデルとなった「現地の自然」のうち「海岸」を訪ね、植物を観察します。

402 **講座** 地衣類の分類 **上級**

5/26(日)・**6/23**(日)・**9/8**(日)・**12/15**(日)


令和7年 **1/26**(日)・**3/9**(日)

10:00-15:00(全日)

場所 研修室 申込締切 5/12

定員 10名 対象 中学生以上

料金 無料



講師と相談し、地衣類の分類、またはその手法を使った研究テーマを設定し、年間を通して研究します。標本は参加者に用意していただきます。


403 **講座** バラの歴史 **上級**

11/9(土) 13:30-15:00

場所 研修室 申込締切 10/26

定員 24名 対象 中学生以上

料金 50円(資料代)



バラの歴史、特にブルボン系統のオールドローズについて、当館所蔵の貴重書等を用いてご紹介します。展示開催中の「二口善雄植物画」についても解説します。

対象 が「小学生以上*」の行事は、小学生が参加される場合は保護者の参加が必要です。申込時は保護者を含めた人数をご記入ください。
対象 が「どなたでも*」の行事は、未就学児または小学生が参加される場合は保護者の参加が必要です。申込時は保護者を含めた人数をご記入ください。

404 **観察会** どんぐり博士入門 **初級**

11/10(日) 10:30-12:00

場所 生態園 申込締切 当日申込

定員 30名 対象 小学生以上*

料金 無料



どんぐりの見分けポイントを学びます。生態園を散策しながら園路に落ちているどんぐりの種類を当ててみましょう。


405 **観察会** 郊外の地衣類 **中級**

12/22(日) 10:00-15:00

場所 君津市 申込締切 12/8

定員 15名 対象 小学生以上*

料金 50円(保険料)



ウメノキゴケなど、郊外で見られる地衣類を観察します。


406 **講座** 地衣類の顕微鏡観察 **中級**

令和7年 **1/5**(日) 13:30-15:00

場所 研修室 申込締切 12/22

定員 10名 対象 小学生以上*

料金 無料



地衣類の同定方法を学ぶ講座です。乾燥標本を観察しながら、形の違いから種類を区別する方法を学びます。含有成分の簡易的な判別方法についても学びます。


407 **講座** タデの分類 **上級**

令和7年 **2/22**(土) 14:00-16:00

場所 研修室 申込締切 令和7年2/8

定員 25名 対象 中学生以上

料金 無料



イヌタデ属は、種類も多く、写真ではなかなか同定が難しいグループです。実物標本で比べながら、タデの分類について学びましょう。

408 **観察会** 生態園で春を見つけよう **初級**

令和7年 **3/20**(木・祝) 13:30-14:30

場所 生態園 申込締切 当日申込

定員 20名 対象 どなたでも*

料金 無料



生態園で、春の花を中心とした生き物観察をします。

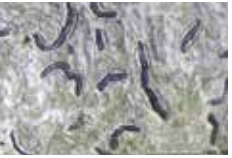
409 **観察会** 生態園で地衣類観察 **中級**

令和7年 **3/30**(日) 13:30-14:30

場所 生態園 申込締切 令和7年3/16

定員 10名 対象 どなたでも

料金 無料



生態園に生育している地衣類をルーペを使って観察します。

動物

501 講座 にぼしで学ぶ魚のひみつ 初級

6/30(日) 10:30-12:00

場所 研修室 申込締切 6/16
 定員 10名 対象 小学生以上※
 料金 無料



にぼしの解剖をととして魚の形や体のつくり、人間とのかかわりについて解説します。

502 講座 昆虫標本のつくり方 初級

7/6(土) 12:30-16:00

場所 研修室 申込締切 6/22
 定員 15名 対象 小学生以上
 料金 850円(保険料・材料費)



チョウや甲虫の実物を使って昆虫標本のつくり方を学びます。

503 講座 バケツ一杯の水から海の魚を探る 中級

(1)オリエンテーション (2)調査結果のまとめ

7/14(日)・9/15(日) 10:30-12:00 (全日)

場所 研修室 申込締切 6/30
 定員 親子8組 対象 小学生以上※
 料金 無料



環境DNAをつかった魚の調査を体験してもらいます。第1回目は調査の予行演習を行います。第2回目は調査の結果を解説します。

504 観察会 夏の山の昆虫 中級

東京大学千葉演習林連携事業

7/20(土) 17:00-翌13:30

場所 鴨川市(東千葉演習林) 申込締切 7/6
 定員 8組 対象 小学生以上※
 料金 2日分100円(保険料)



昆虫が大好きな小学生向けの2日連続の観察会です。夜間や昼間の昆虫採集、標本のつくり方講座など盛りだくさんです。

505 講座 土の中の生き物の観察 中級

11/17(日) 10:00-16:00

場所 研修室 申込締切 11/3
 定員 15名 対象 中学生以上
 料金 無料



様々な土壌動物を観察し、生活や役割について解説します。生きたダニ・トビムシ・クマムシも見ます。

506 講座 二枚貝の解剖観察 中級

12/14(土) 13:00-15:00

場所 研修室 申込締切 11/30
 定員 15名 対象 中学生以上
 料金 500円(保険料・材料費)



普段よく食卓に上る二枚貝を解剖して体の構造について学びます。

507 観察会 海岸で貝をさがそう 初級

令和7年 1/18(土) 13:00-15:00

場所 館山市 申込締切 令和7年1/4
 定員 20名 対象 小学生以上※
 料金 50円(保険料)



館山湾の海岸で貝殻を拾って名前を調べます。拾った貝を元に、目の前の海的环境についても解説します。

508 講座 深海生物を見てみよう 中級

令和7年 2/15(土) 13:30-15:00

場所 研修室 申込締切 令和7年2/1
 定員 20名 対象 小学生以上※
 料金 無料



深海の映像を見たり、ダイオウグソクムシや深海魚の標本を見たり触ったりして、深海生物について深く学びます。

509 観察会 生態園で野鳥観察 初級

令和7年 3/1(土) 10:30-11:30

場所 生態園 申込締切 当日申込
 定員 20名 対象 どなたでも
 料金 無料



生態園を歩いて冬の小鳥を探し、野鳥観察舎から舟田池の水鳥を望遠鏡で観察します。

歴史・民俗

601 講座 理科室標本の謎にせまる 初級

5/6(月・休) 13:00-14:30

場所 講堂 申込締切 当日申込
 定員 150名 対象 小学生以上※
 料金 無料



いつからあるのか、なぜあるのか、理科室にある古い標本の、数々の謎にせまります。

602 午前 講座 603 午後 せっけんで古墳時代の鏡をつくろう 中級

6/29(土) 602 10:30-12:00 603 14:00-15:30

場所 研修室 申込締切 6/15
 定員 各回10名 対象 小学生以上※
 料金 100円(材料費)



型にせっけんを流し込んで古墳時代の鏡の形にします。モデルは新たに中央博物館に寄贈された大多喜台古墳群の鏡です。

体験イベント

自然いろいろ

地学

植物・菌類

動物

歴史・民俗

自然と人間

古墳と鏡のひみつ

604 対面 講座 605 オンライン 講座 大多喜台古墳群鏡が語る歴史 上級

7/6(土) 13:00-16:00

場所 講堂/オンライン 申込締切 6/22
定員 150名/500名 対象 どなたでも
料金 無料



中央博物館に寄贈された大多喜台古墳群出土の銅鏡がどのようなものかについて、専門の先生方が講演します。

古墳と鏡のひみつ

606 午前 講座 607 午後 講座 せっけんで古墳時代の鏡をつくろう 中級

7/13(土) 10:30-12:00 14:00-15:30

場所 研修室 申込締切 6/29
定員 各回10名 対象 小学生以上*
料金 100円(材料費)



型にせっけんを流し込んで古墳時代の鏡の形にします。モデルは新たに中央博物館に寄贈された大多喜台古墳群の鏡です。

万祝をしろ

608 観察会 白浜海洋美術館の万祝コレクションを鑑賞しよう 中級

8/10(土) 13:30-14:30

場所 南房総市(白浜海洋美術館) 申込締切 7/27
定員 20名 対象 小学生以上*
料金 50円(保険料)



万祝所蔵数は日本一。南房総市の白浜海洋美術館で珠玉の万祝コレクションを鑑賞します。美術館の入館料が必要です。

万祝をしろ

609 対面 講座 610 オンライン 講座 万祝シンポジウム 色々な万祝、これからの万祝 上級

8/17(土) 13:00-15:40

場所 講堂/オンライン 申込締切 8/3
定員 150名/500名 対象 中学生以上
料金 無料



千葉県発祥といわれる「万祝」習俗について、万祝が分布する各地の研究者をお招きして講演とパネルディスカッションを行います。

611 講座 観察しよう武器と武具 初級

8/24(土) 13:30-15:00

場所 講堂ほか 申込締切 8/10
定員 20名 対象 小学生以上*
料金 無料



バックヤードに入り、様々な容器に収納された甲冑や弓・鎗・鉄炮などいくさに使われた古い道具を保管されている状態で鑑賞します。

612 講座 はじめてのくずし字(入門編) 初級

10/19(土) 13:30-15:00

場所 研修室 申込締切 10/5
定員 24名 対象 中学生以上
料金 無料



江戸時代の文字を読んでみましょう。入門編では、現在も身近な言葉の解説にチャレンジします。

613 講座 はじめてのくずし字(応用編) 中級

10/27(日) 13:30-15:00

場所 研修室 申込締切 10/13
定員 24名 対象 中学生以上
料金 無料



江戸時代の文字を読んでみましょう。応用編では、解説にコツがある字にチャレンジします。

614 講座 日本刀にさわってみよう 初級

11/16(土) 13:30-15:30

場所 研修室 申込締切 11/2
定員 12名 対象 小学生以上*
料金 50円(保険料)



実物の日本刀を手に持って観察し、手入れをします。安全のため、刃を丸めた刀を使用します。

古墳と鏡のひみつ

615 講座 房総の古墳 初級

11/30(土) 13:30-15:30

場所 研修室 申込締切 11/16
定員 15名 対象 小学生以上*
料金 50円(保険料)



房総の古墳について紹介します。中央博物館から一番近い古墳にもご案内します。

万祝をしろ

616 講座 木綿と真綿 一布の原料のこと 中級

12/7(土) 13:00-15:00

場所 研修室 申込締切 11/23
定員 15名 対象 中学生以上
料金 50円(保険料)



名前の似ている木綿と真綿、その生態と繊維の利用について学びます。ワタや繭から糸を取る体験も行います。

617 講座 日本刀にさわってみよう 初級

令和7年 1/18(土) 13:30-15:30

場所 研修室 申込締切 令和7年1/4
定員 12名 対象 小学生以上*
料金 50円(保険料)



実物の日本刀を手に持って観察し、手入れをします。安全のため、刃を丸めた刀を使用します。

古墳と鏡のひみつ

618 講座 めざせ鏡職人 ロウを使った鏡の製作体験 上級

令和7年 1/25(土) 13:00-15:30

場所 研修室 申込締切 令和7年1/11
定員 10名 対象 小学生以上*
料金 100円(材料費)



千葉県の古墳からみつかった鏡をモデルにオリジナルの鏡をロウでつくってみましょう。

対象が「小学生以上*」の行事は、小学生が参加される場合は保護者の参加が必要です。申込時は保護者を含めた人数をご記入ください。

対象が「どなたでも*」の行事は、未就学児または小学生が参加される場合は保護者の参加が必要です。申込時は保護者を含めた人数をご記入ください。

自然と人間

体験イベント

自然いろいろ

地学

植物・菌類

動物

歴史・民俗

自然と人間

701 講座 教員のための博物館の日 環境教育研修会

7/25(木) 10:20-16:00

場所 研修室 申込締切 7/11
定員 22名 対象 指導者向け
料金 無料



野外授業を企画・実施するための留意点を、講義と屋外の実習によって学びます。

702 講座 教員のための博物館の日 博物館利用研修会

8/9(金) 10:20-16:00

場所 講堂 申込締切 7/26
定員 70名 対象 指導者向け
料金 無料



学校の教科学習等における中央博物館の効果的な利用方法について考えます。

環境教育講座

703 講座 砂浜の生きものと環境

初級

9/7(土) 10:00-12:00

場所 九十九里町 申込締切 8/24
定員 20名 対象 小学生以上*
料金 50円(保険料)



九十九里の砂浜に暮らす生きもの、砂浜にかかわる人々、それらをとりまく環境について考えます。

704 講座 両総用水をめぐる

中級

10/13(日) 10:00-16:00

場所 横芝光町 申込締切 9/29
定員 20名 対象 小学生以上*
料金 150円(保険料・資料代)



千葉県内の代表的な農業用水である「両総用水」の施設を見学し、私たちのくらしと水とのかかわりについて考えます。

705 観察会 花見川を探る

中級

10/20(日)・11/17(日)
10:00-15:00(両日)

場所 千葉市 八千代市 申込締切 10/6
定員 15名 対象 中学生以上
料金 各回50円(保険料)



花見川に沿ってのんびり歩きながら周辺の自然や文化を探ります。全2回の観察会です。

環境教育講座

706 講座 下総台地の地形・地質環境
—博物館周辺を例に—

中級

令和7年 3/2(日) 10:00-15:00

場所 千葉市 申込締切 令和7年2/16
定員 20名 対象 小学生以上*
料金 150円(保険料・資料代)



下総台地に発達する台地と谷津の地形・地質と人の営みとの関連について考えます。

下記の行事は、千葉県教育振興財団(043-424-4850)に直接お申込みください。

801 講演会

上級

関東考古学フェア
遺跡発表会

6/22(土) 10:00-16:00

場所 講堂
定員 150名
料金 無料
対象 どなたでも



近年注目を集めた関東の遺跡の発掘調査成果についてご紹介します。

802 講座

中級

縄文アクセサリー
貝輪づくり

令和7年 1/11(土) 10:00-11:30

場所 研修室
定員 15名
料金 無料
対象 小学生以上*



ベンケイガイを使って本物の貝輪を作ります。石のハンマーと鹿角で孔をあけ、砥石で磨いて仕上げます。

803 講演会

上級

地中からのメッセージ
～旧石器・縄文・弥生～

令和7年 1/26(日) 10:30-15:30

場所 講堂
定員 150名
料金 無料
対象 中学生以上



展示中の旧石器・縄文・弥生時代の主要な調査成果についてお話しします。

対象 が「小学生以上*」の行事は、小学生が参加される場合は保護者の参加が必要です。申込時は保護者を含めた人数をご記入ください。
対象 が「どなたでも*」の行事は、未就学児または小学生が参加される場合は保護者の参加が必要です。申込時は保護者を含めた人数をご記入ください。

講座・観察会等のご案内(日程順)

●は事前申込が必要な行事、○は当日申込の行事です。行事への申込方法は3ページをご覧ください。

令和6年(2024年)

月日	曜日	行事番号	タイトル	申込方法
4/28	日	101	五月飾りをつくろう	○
4/28	日	201	春の里の生きもの	○
5/3	金・祝	102	本物の化石にさわってみよう	○
5/4	土・祝	103	石を割ってみよう	○
5/4	土・祝	202	プランクトンの小宇宙をのぞく	○
5/5	日・祝	104	キーホルダーをつくろう	○
5/6	月・休	601	理科室標本の謎にさめる	○
5/12	日	301	銚子地域の地質	●
5/18	土	401	生態園のモデル植生現地ツアー 海岸植生編	●
5/19	日	203	湿地再生の現場を裏方からのぞく	●
5/26	日	302	東京湾で貝殻と貝の化石をさがそう	●
5/26	日	402	★地衣類の分類 (連続講座 全6回)	●
6/2	日	204	生態園のモデル植生現地ツアー 照葉樹林編 (東京大学千葉演習林連携事業)	●
6/22	土	801	関東考古学フェア連携発表会	●
6/23	日	205	磯の生きものを探そう	●
6/23	日	402	★地衣類の分類 (連続講座 第2回)	●
6/29	土	602	せっけて古墳時代の鏡をつくろう (午前)	●
6/29	土	603	せっけて古墳時代の鏡をつくろう (午後)	●
6/30	日	501	にぼして学ぶ魚のひみつ	●
7/6	土	502	昆虫標本のつくり方	●
7/6	土	604	大多喜台古墳群鏡が語る歴史【対面】	●
7/6	土	605	大多喜台古墳群鏡が語る歴史【オンライン】	●
7/13	土	606	せっけて古墳時代の鏡をつくろう (午前)	●
7/13	土	607	せっけて古墳時代の鏡をつくろう (午後)	●
7/14	日	503	★バケツ一杯の水から海の魚を探る (1) オリエンテーション (連続講座 全2回)	●
7/20	土	504	夏の山の昆虫 (東京大学千葉演習林連携事業)	●
7/21	日	303	化石の模型をつくろう (午前)	●
7/21	日	304	化石の模型をつくろう (午後)	●
7/25	木	701	教員のための博物館の日 環境教育研修会	●
7/28	日	105	大漁祝の着物 万祝を着てみよう	○
7/28	日	106	千葉の伝統的工芸品「萬祝染」を体験しよう	●
7/28	日	206	川の生きもの	●
8/3	土	107	万祝袴の着付け体験はかきをつくろう	○
8/3	土	305	★微化石で地層の年代を決めよう (1) 調査編 (連続講座 全2回)	●
8/4	日	108	藍の生葉で染めてみよう (午前)	●
8/4	日	109	藍の生葉で染めてみよう (午後)	●
8/4	日	306	海岸で石ころをひろおう	●
8/9	金	702	教員のための博物館の日 博物館利用研修会	●
8/10	土	307	セキツイ動物の比べ方 (午前)	●
8/10	土	308	セキツイ動物の比べ方 (午後)	●
8/10	土	608	白浜海洋美術館の万祝コレクションを鑑賞しよう	●
8/11	日・祝	110	千葉の伝統的工芸品「萬祝染」を体験しよう	●
8/12	月・休	111	木綿と真綿 一糸のひみつを学んでみよう	●
8/12	月・休	112	収蔵庫からいろんな化石を見てみよう (午前) 【オンライン】	●
8/12	月・休	113	収蔵庫からいろんな化石を見てみよう (午後) 【オンライン】	●
8/17	土	609	万祝シンポジウム 色々な万祝、これからの万祝【対面】	●
8/17	土	610	万祝シンポジウム 色々な万祝、これからの万祝【オンライン】	●
8/18	日	114	博物館フィギュア×万祝博覧会	○
8/24	土	105	大漁祝の着物 万祝を着てみよう	○
8/24	土	305	★微化石で地層の年代を決めよう (2) 分析編 (連続講座 第2回)	●
8/24	土	611	観察しよう武器と武具	●
8/25	日	115	藍の生葉で染めてみよう (午前)	●
8/25	日	116	藍の生葉で染めてみよう (午後)	●
8/25	日	207	川の生きもの	●
9/7	土	117	万祝レプリカ型紙でプリントたいけん	●
9/7	土	703	砂浜の生きものと環境	●
9/8	日	402	★地衣類の分類 (連続講座 第3回)	●
9/14	土	208	水草をさわって比べよう	●
9/15	日	118	漁やおさかなの絵本読み聞かせ	○
9/15	日	503	★バケツ一杯の水から海の魚を探る (2) 調査結果のまとめ (連続講座 第2回)	●
9/16	月・祝	105	大漁祝の着物 万祝を着てみよう	○
9/22	日・祝	105	大漁祝の着物 万祝を着てみよう	○
9/22	日・祝	309	町の中の化石をさがそう	●

月日	曜日	行事番号	タイトル	申込方法
10/13	日	704	両総用水をめぐる	●
10/19	土	612	はじめてのくずし字 (入門編)	●
10/20	日	209	秋の里の生きもの	●
10/20	日	310	チバニアン期の古生物 (午前)	●
10/20	日	311	チバニアン期の古生物 (午後)	●
10/20	日	705	★花見川を探る (連続講座 全2回)	●
10/26	土	210	ススキ草地で草を刈って秋の花と虫をさがそう	●
10/27	日	312	チバニアン地磁気逆転層の観察会	●
10/27	日	613	はじめてのくずし字 (応用編)	●
11/3	日・祝	119	生態園でツリ〜ラリー〜 ~展示開催記念Ver.~	○
11/9	土	403	バラの歴史	●
11/10	日	313	県外岩石観察会 栃木真岡 茂木の石材	●
11/10	日	404	どんぐり博士入門	○
11/16	土	614	日本刀にさわってみよう	●
11/17	日	505	土の中の生き物の観察	●
11/17	日	705	★花見川を探る (連続講座 第2回)	●
11/30	土	615	房総の古墳	●
12/7	土	616	木綿と真綿 一布の原料のこと	●
12/8	日	120	まつぼっくりのオーナメント	○
12/14	土	506	二枚貝の解剖観察	●
12/15	日	402	★地衣類の分類 (連続講座 第4回)	●
12/22	日	405	郊外の地衣類	●

令和7年(2025年)

月日	曜日	行事番号	タイトル	申込方法
1/5	日	406	地衣類の顕微鏡観察	●
1/11	土	802	縄文アクセサリー 貝輪づくり	●
1/18	土	507	海岸で貝をさがそう	●
1/18	土	617	日本刀にさわってみよう	●
1/25	土	211	九十九里浜で激レア屋久気楼と海鳥をみよう	●
1/25	土	618	めざせ鏡職人 ロウを使った鏡の製作体験	●
1/26	日	314	数千年前の地層と化石	●
1/26	日	402	★地衣類の分類 (連続講座 第5回)	●
1/26	日	803	地中からのメッセージ ~旧石器・縄文・弥生~	●
2/9	日	315	花粉を顕微鏡で見てみよう	●
2/11	火・祝	212	水位低下させた舟田の水辺を歩く	●
2/15	土	508	深海生物を見てみよう	●
2/22	土	407	タデの分類	●
3/1	土	121	ひな飾りをつくろう	○
3/1	土	316	海岸で化石をさがそう	●
3/1	土	509	生態園で野鳥観察	○
3/2	日	706	下総台地の地形・地質環境 -博物館周辺を例に-	●
3/9	日	213	自然誌シンポジウム 都市の中につくられた自然「生態園」のこれまでとこれから	○
3/9	日	402	★地衣類の分類 (連続講座 第6回)	●
3/16	日	214	早春の里のいきもの	●
3/20	木・祝	408	生態園で春を見つけよう	○
3/30	日	409	生態園で地衣類観察	●

・★は、複数の日程で開催される連続行事です。連続行事に参加するには、初回にお申込みいただく必要があります。途中の回から申し込むことはできませんのでご了承ください。

・「森の調査隊」等の体験プログラムの日程は、12 ページでご確認ください。

・分館 海の博物館の行事は、2ページでご確認ください。

年間を通しての行事

ミュージアム・生態園トーク

毎週土日祝日、当館研究員が解説を行います。各回の解説テーマは、ウェブサイトをご覧ください。時間/11:00～、14:30～ 各回30分程度。定員がある場合があります。

ミュージアムトーク 集合場所:本館 案内所 入場料が必要です。
生態園トーク 集合場所:生態園 オリエンテーションハウス 無料です。悪天候時は中止する場合があります。

ぐるっと見どころツアー(常設展示解説)

体験交流員が各展示室の見どころを解説します。団体向け(要予約)です。入場料が必要です。

自然誌フェスタ

—みんなで楽しむちばの自然と歴史—



令和6年11月3日(日・祝)

房総の自然や歴史・文化をテーマに調査研究や制作活動をする団体が大集合します。展示や体験コーナー、物販などを通じて千葉の自然と歴史が楽しめます。

体験プログラムほか

森の調査隊

ワークシートを使って生態園の中で答えを探すゲームです。1枚のシートができれば結果を報告。シートができれば、ペーパークラフトがもらえます。詳しくはウェブサイトをご覧ください。



団体向け 原則として予約制で行います。
一般向け 実施日は以下のとおりです(すべて日曜日、13:00～16:00)。オリエンテーションハウスにお越しください。【雨天中止】
 令和6年4/21, 5/19, 6/16, 7/21, 8/18, 9/15, 10/20, 11/17, 12/15, 令和7年1/19, 2/16, 3/16

夏休み自由研究相談 7/15(月・祝)～8/25(日)

貝や昆虫、化石、岩石、植物標本の同定のお手伝いをします。また研究の進め方やまとめ方についてもアドバイスします。お申込みはお電話(043-265-3776)にて「夏休み自由研究相談」とお知らせください。詳しくはウェブサイトをご確認ください。

はっけん!すまいるキッズ

お子様(親子)向けの体験プログラムです。紙芝居や工作、ゲームなどを行います。保護者同伴でご参加ください。日程など、詳しくはウェブサイトをご覧ください。



ワークシート

展示会の内容をテーマにしたワークシートをご用意しています。

たいけんのもり

どなたでも取り組める楽しいプログラムをご用意しています。

ご利用案内

- 開館時間/9時～16時30分(最終入館16時)
- 入場料/()内は団体料金(20名以上)
- 生態園は無料です。

	本館		
	常設展示 (右の期間を除く)	「発掘された日本列島2024」期間 6/8(土)～7/15(月・祝)	「万祝博覧会」期間 7/27(土)～9/29(日)
一般	300円(240円)	600円(480円)	800円(640円)
高・大	150円(120円)	300円(240円)	400円(320円)

下記の方は無料です。

- 中学生以下と満65歳以上の方(年齢を示すものをご提示ください)
- 障害者手帳等をお持ちの方及びその介護者1名(手帳もしくは手帳アプリをご提示ください)
- ※6/15(千葉県民の日)、11/3(文化の日)はどなたでも無料です。

- 休館日/毎週月曜日
 ※月曜日が祝日及び振替休日の場合は開館し、翌平日が休館
 年末年始・・・12/27(金)～1/4(土)
 メンテナンス日・・・7/23(火)、10/1(火)～10/6(日)
 その他事情により臨時に休館することがあります。
- 夏期開館/8/5(月)、8/13(火)、8/19(月)
 (本館のみ開館、生態園は休園)
- 年間パスポート/購入した日から1年間有効です。

	単館(中央博物館本館)	全館共通
一般	1500円	2000円
高・大	750円	1000円

※「単館」は購入した施設のみで利用できます。「全館共通」は全ての千葉県立博物館・美術館で利用できます。各施設の入場券売り場で販売しています。
 ※購入してから1年間、何度でもご入場いただけます。
 ※「発掘された日本列島2024」と「万祝博覧会」の期間は、それ以外の期間との差額が必要です。
 ※ご利用は本人に限ります。入場時に係員にご提示ください。
 ※本券の払い戻し及び再発行はいたしません。

交通案内

【電車・バス】

- JR 千葉駅東口7番乗り場から京成バス「千葉大学病院」・「南矢作」行き、同6番乗り場からちばシティバス「川戸都苑」行きで各約15分。「中央博物館」バス停下車、徒歩7分。(1時間に5本程度)
- JR 蘇我駅東口2番乗り場から小湊鉄道バスまたは千葉中央バス「千葉大学病院」行きで約15分。「中央博物館」バス停下車、徒歩7分。(1時間に2本程度)
- 京成千葉寺駅から徒歩約20分。(蘇我駅からのバスは千葉寺駅を経由します)

【自家用車】

- 京葉道路「松ヶ丘インター」から大網街道を西方面へ。
 駐車場は県立青葉の森公園北口駐車場(有料)が最寄です。(徒歩約2分)



千葉県立中央博物館

https://www.chiba-muse.or.jp/NATURAL/
 [公式X]@chiba_chuohaku

〒260-8682 千葉県千葉市中央区青葉町955-2(青葉の森公園内) TEL 043-265-3111 FAX 043-266-2481